

## 郡上農林事務所の普及活動状況 令和7年8月31日現在

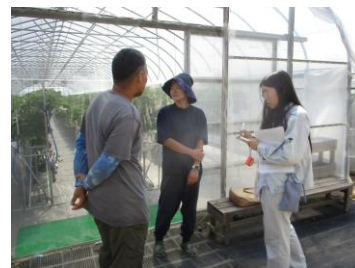
### 今月の重点活動

#### ■就農支援 新規就農者の就農状況を確認

郡上市、JAめぐみの、郡上農林事務所で構成されるサポートチームは、8月21、26日の2日間、就農時の経済的負担を軽減する農業次世代人材投資事業および新規就農者育成総合対策等の事業を活用した新規就農者6名の就農状況確認を実施した。

サポートチームは就農5年以内の新規就農者への伴走支援を行っており、当日は、現時点の技術習得状況や青年等就農計画の達成状況等を書類と聞き取りで確認し、現在の課題、今後の計画について各種助言を行った。

農業普及課では、新規就農者の早期営農定着に向け、関係機関と連携を図りながら各種支援を行っていく。



【就農状況確認の様子】

### 郡上の農業・農村を支える人材育成

#### ■指導農業士 中濃ブロック合同研修会を開催

8月28日、郡上指導農業士会が、武儀・可茂地区の指導農業士会と合同で現地研修会を開催した。

研修会では、JAめぐみの郡上トマト選果場と郡上地区の指導農業士が代表を務める「せせらぎ牧場」を訪問し、施設の概要や経営方針等について説明を受けた。

合同研修会は、武儀・可茂・郡上地区の指導農業士会が持ち回りで開催しており、他地区の現地を見て情報交換を図る良い機会ともなっている。

農業普及課では、これからも地域のリーダーである指導農業士会の活動を積極的に支援していく。



【経営を紹介する農業士】

### 安心で身近な「郡上の食」づくり

#### ■水稲 郡上産米ブランド化研究会の現地研修会を開催

郡上産米ブランド化研究会が8月4日に現地研修会を開催し、会員と関係機関（JA、市、農林事務所）30名が参加した。

当日は、高温対策として試験的に取り組んでいる「清流のめぐみ」「にじのきらめき」「きぬむすめ」の品種試験ほ場の視察、さらに、スマート農業として、「リモコン式草刈機」5機種の実演会を見学した。

当研究会は平成28年度に設立された研究組織で、農業普及課は設立当初から研究会の活動を支援している。今年度の後半は、「郡上おいしい米コンテスト」や全国規模のコンクールへの参加、栽培研修会が計画されている。



【高温耐性品種の説明】